



平成28年5月30日

海上保安庁

「世界水路の日」記念展を開催します

6月21日は「世界水路の日」です。

海上保安庁海洋情報部では、「世界水路の日」にあわせ、海洋情報資料館において、以下のとおり、記念展を開催します(入館無料)。

「世界水路の日」記念展

(1) 日時：平成28年6月1日(水)～6月30日(木) (休館日：土日)
午前10時～12時、午後1時～5時

(2) 場所：海洋情報資料館(国土交通省青海総合庁舎1F)
東京都江東区青海2丁目5番18号(別紙参照)

(3) 展示内容

今年の「世界水路の日」のテーマは、「より良い海洋管理に不可欠な水路業務」です。

水路測量や海象観測等の水路業務によって得られる海の水深、潮汐、海流などのデータや、海図をはじめとする成果物は、航海安全だけでなく、資源開発、防災、環境保全といった、海洋を適切に管理し十分に利活用するための様々な活動に必要な基礎情報となります。

今回の展示では、海上保安庁海洋情報部が行っている、様々な海洋調査、海洋情報の収集と提供、各種成果の活用事例、国際的な貢献などについて、詳しくご紹介します。

(参考)

○「世界水路の日」

船舶交通の安全や海洋環境の保全の取り組みにおける水路業務や水路技術の重要性を加盟国が広く一般に啓発するため、1921年(大正10年)6月21日に「国際水路機関(IHO)」が設立されたことにちなんで、2005年11月の国連総会で採択された水路業務に関する記念日。

○「国際水路機関」：International Hydrographic Organization (IHO)

海図など航海用刊行物の改善により航海を一層容易で安全にすることを目的として設立された国際機関(2016年5月現在、85カ国が加盟)。海上保安庁海洋情報部は、我が国の水路業務を担う水路機関として、設立当初からIHOに加盟。

「世界水路の日」記念展の開催について

6月21日は「世界水路の日」です

今年の世界水路の日のテーマは、「より良い海洋管理に不可欠な水路業務」です。

水路測量や海象観測等の水路業務によって得られる海の水深、潮汐、海流等のデータや、海図をはじめとする成果物は、航海安全だけでなく、資源開発、防災、環境保全といった、海洋を適切に管理し十分に利活用するための様々な活動に必要な不可欠な基礎情報となります。

今回の記念展では、海上保安庁海洋情報部が行っている様々な海洋調査、海洋情報の収集と提供、各種成果の活用事例、国際的な貢献などについて、詳しくご紹介します。常設展示も行っておりますのであわせてご覧ください。

(1) 日時：平成28年6月1日(水)～6月30日(木) (休館日：土日)

午前10時～12時、午後1時～5時

(2) 場所：海洋情報資料館(国土交通省青海総合庁舎1F)

東京都江東区青海2丁目5番18号(下図参照ください。)

(展示内容の例)

